

河口近辺歩き 啄木に触れる

釧路で来月6日 初の芸術体験ツアーワーク

道立釧路芸術館とANAクラウンプラザホテル釧路、港文館は11月6日、石川啄木にちなんだ芸術体験企画「啄木ウォーターフロント・ツアーア」を釧路市内で初めて開催する。釧路川河口近辺を歩きながら学芸員の解説付きで2館を巡る予定で、10月27日まで参加者を募集している。

断据え置き

行・観光に期待

「河口近辺歩き 啄木に触れる」と判断を据え置き。8月の新設住宅着工戸数は持ち家が前年比49・5%減、貸家は同53・4%減で、資材価格の高騰から住宅の価格が上がり、需要が鈍化しているという。個人消費では、8月は衣料品や旅行関連商品などが

110417(19.1)
230(▲0.5)
15(2.3倍)
1205(27.2)
1.45
2

※公共工事請負金額、乗用車新車登録台数、空港乗降客数、企業倒産件数は9月実績。その他は8月実績。▲はマイナス

釧路管内243人感染 根室管内は63人

道は25日、新型コロナウイルスに釧路管内で243人、根室管内で63人が感染

家庭やオフィスで長く使える「一生ものの家具」の専門店「渡辺木工家具セン



啄木ブロンズ像展示「道東の四季」習作も

道立釧路芸術館

道立釧路芸術館は、「若き石川啄木」のブロンズ彫刻と、幣舞橋に設置されている「道東の四季」の像4体の5分の1スケールの習作を11月6日に開催する「啄木ウォーターフロント・ツアーア」ロビーで展示している。

列車5本きょう運休

釧網、花咲線

JR釧路支社は、26日午前5時20分発の摩周発釧路行きから午後1時34分根室発釧路行きまでの花咲線普通列車4本の計5本を運休する。24日夜、網走発釧路行き普通列車の車輪に傷が見つかり、修理しているため、約90人に影響が出る見込み。

したと発表した。新規クラスター(感染者集団)は2件で釧路管内の高齢者施設で5人、同管内の別の高齢者施設で7人の感染が確認された。

(吉川千利子)

木が好物だったそばを盛り込んだメニューを提供する予定。午後は幣舞橋で四季の像を鑑賞した後、港文館で啄木に関する展示資料を鑑賞する。お土産も付く。

芸術館の横金達朗館長は「3者が合同でツアーアを企画するのは初の試み。芸術

ツアーアでは午前10時から、芸術館で石川啄木のブロンズ像や、同館で開催中の「厚岸・国泰寺の200年」展を学芸員の解説付きで鑑賞する。その後、ホテルで釧路高専の小田島日本教授の講演と「釧路リーディングサークルVEGA」の和田ひろみ代表による朗読を聞き、昼食をとる。啄

電話0154・230・2381か、ファックス0154・23・2386へ。

・23・2386へ。
(服部貴子)

堅調に推移。同支店の聞き取り調査では、価格上昇を受けて購入数の減少など節約志向の強まりを指摘する声も聞かれたという。

旅行・観光関連について

は新型コロナウイルスの感染が再拡大する中でも行動制限がかからなかつたこと

で、空港の乗降客数や温泉

地などの宿泊人数は、コロ

ナ前の水準には届かないも

のの上向いた。10月11日か

ら始まつた政府の観光促進

事業「全国旅行支援」や水際

対策の緩和に、関係者の期待も高まつているといふ。

一富拓人支店長は「道東

地域では原材料を輸入して

いる人たちが多く、円安に

より幅広い業種にマイナス

の影響が出てきてる。感

染症や物価の動向が企業の収益環境や個人消費に及ぼす影響をしつかりみていく

たい」と話した。(伊藤美穂)

に合わせた企画で、同館は「どれも普段は公開しておらず、この機会にぜひ鑑賞して」と呼びかけている。

「若き石川啄木」は舟越保武作で同館所蔵。舟越は「道東の四季・春」の像の

制作も担当した。「夏」は佐藤忠良、「秋」は柳原義達、「冬」は本郷新が制作した。「道東の四季」の習作4点は釧路市産業振興部

展示作品のうち「若き石川啄木」は、指輪や腕時計などを外し、手指を消毒し

た上で、作品を触って鑑賞できる。同館の熊谷麻美子芸員は「目で見るだけではなく実際に触つたり、幣舞橋まで足を伸ばして習作と見比べたりすることで、より深い芸術体験になれば」と話している。鑑賞無料、11月23日まで。

展示作品のうち「若き石川啄木」は、指輪や腕時計などを外し、手指を消毒し

た上で、作品を触って鑑賞できる。同館の熊谷麻美子芸員は「目で見るだけではなく実際に触つたり、幣舞橋まで足を伸ばして習作と見比べたりすることで、より深い芸術体験になれば」と話している。鑑賞無料、11月23日まで。

「若き石川啄木」は、舟越は「道東の四季・春」の像の

制作も担当した。「夏」は佐藤忠良、「秋」は柳原義

達、「冬」は本郷新が制作した。「道東の四季」の習

作4点は釧路市産業振興部

展示作品のうち「若き石川啄木」は、指輪や腕時計などを外し、手指を消毒し

た上で、作品を触って鑑賞できる。同館の熊谷麻美子芸員は「目で見るだけではなく実際に触つたり、幣舞橋まで足を伸ばして習作と見比べたりすることで、より深い芸術体験になれば」と話している。鑑賞無料、11月23日まで。

